

「人こそ会社の財産・文化・未来」  
本郷工業の1番の商品は社員です。仕事に情熱を燃や  
やす姿、趣味が充実したプライベートを明かし、  
わが社誇る社員の人となりをご紹介します。

# 「菊川メガソーラー発電所」が完工！ 自分史上最も過酷だった現場で学んだ事とは？

安達 健太 (33歳)



**プロフィール**  
1984年12月11日生まれ/滋賀県草津市出身  
名門野洲高校でサッカーに打ち込んだ後、社会人サッカー  
チームに所属。結婚・出産を機にサッカーと決別し、26  
歳で本郷工業へ入社。未経験ながら1年2ヶ月で現場  
代理人となり、現在は☆☆現場代理人として活躍中

**Q** 最大規模の仕事で任された時の気持ちは？

「社長から直々に現場責任者を任すって話を頂いたのですが、弊社が請け負った仕事でも過去最大の規模です。当初は具体的なイメージが湧かなかったんですね。自分に何ができて何をすればいいのかとお伺いすると、週1回静岡の現場に行つて工事の進行管理と報告だと言われて、「あ、そんなものか」と。規模の割に自分がする仕事は簡単なんだと、甘く考えていたんです。でも蓋を開けてみると、本当に大誤算でエライことになってしまいました(苦笑)。」

**Q** 難題が続出したようですが、工事で苦労したことは？

「今回、現場責任者として担当した『菊川メガソーラー発電所』は、敷地面積4万平米に太陽光パネル8728枚を設置した大規模現場でした。」

**Q** 安達さんにとって、土木工事の醍醐味とは？

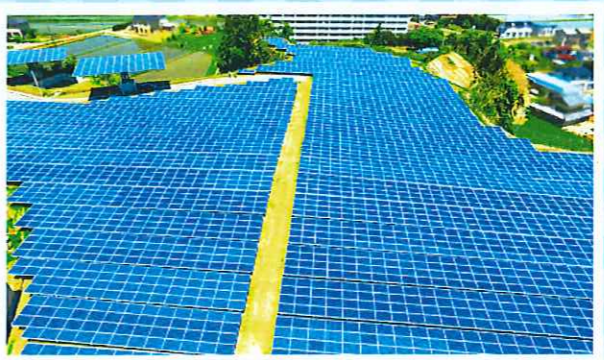
「今回はもとより、今まで自分が担当した現場で満足のいく場所は1箇所もありません。いつも、もっと上手くできたのではないかなという思いが残り、そのためにはどうすればいいかと考え、実行することが次の現場への原動力になっています。」



**Q** 今回の過酷な現場を通して、学んだことは？

「些細なことでも、報告・連絡・相談。ホウレンソウですね。今頃...って感じですが(笑)、今回はその大切さを改めて痛感しました。元々自分はまだ人に相談をするタイプではなく、何でも自分で決めて自分で動いてしまう性格です。しかし、今回のように想定外のことが次々と起こった現場では、報告を怠るとお客様にも大きな不安を与えてしまう。問題を含めてきちんと現状を説明し、その問題に対する対策や今後の展望を伝えることの大切さを、今回社長にしっかりと教えて頂きました。自分の仕事をすればいいだけではない、いい現場を完成させるだけではない、お客様のお気持ちを常に考えて工事の過程も満足して頂くことが、責任者としての重要な仕事なのだと学びましたね。」

**「菊川メガソーラー発電所とは？」**  
静岡の山間4万平米に、弊社のメガソーラーシステムを含む太陽光パネル8728枚を設置した巨大発電所。1日2400Wの発電が可能。弊社が請け負った再生可能エネルギー事業の中でも過去最大規模であり、安達が現場責任者として担当。



太陽光追従式架台システムも併設



現場を共にするベトナム実習1期生のグインソツ(左)と安達(右)

それに、今回は静岡の業者さんにも一部工事でご協力を頂いたのですが、自分の意思の伝え方にも悩みましたね。相手にも都合がある中で、いかに自分の意思を真っ直ぐに伝えられるかは、なかなかわかって貰えずに難しくなりました。滋賀の現場では自分のペースで仕事を進めていけるので、自分のことだけに集中していたんだと今回の現場で気が付きました。一方向から仕事を見るのではなく、もっと様々な立場をかんがえる、そんな大きな視線で仕事を捉えることがこれからの課題です。」

**Q** サッカーはどの程度本格的にされていましるか？

「小学3年生の時にスポーツ少年団に入って、中学でサッカー部、そして野洲高校のサッカー部に入りました。60人〜70人いる中でDFとしてレギュラーを取って初の全国大会へ出場することができ、めちゃめちゃ嬉しかったことを覚えています。高校を卒業しても、自分がどこまでやるのかを試したくて、スポーツ専門学校に入り、卒業後は東レの社会人チームに3年間所属して、でも、もっ

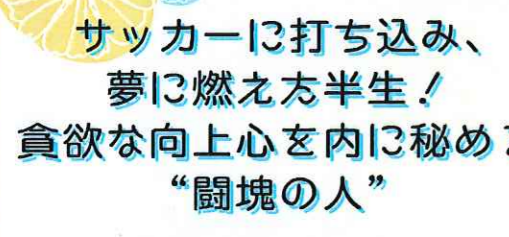
**Q** 今も休日はサッカーですか？

「はい、もちろん(笑)。今も東レのOBチームに所属して、滋賀の2部リーグに入っています。子供も2人も男の子なので、一緒にボールを蹴るのがすごく楽しいですね。自分の生活にサッカーは切り離せません。息子にはサッカーを上手くなって欲しいので、スクールにも毎回見学に行っているのですが、まだ長男が2年生です。どうなるかわかりませんが、サッカーを楽しくやれる環境をサポートしたいと思います。」

**Adachi Kenta Private**  
サッカーに打ち込み、夢に燃えろ半生！貪欲な向上心を内に秘める“闘魂の人”



本郷工業の魅力をひと言でいうと？  
**「やっと一生働ける仕事に出会えた」**  
「今までサッカーをやりながら様々な仕事をしてきましたが、先行きの不安ややりがい面でも不満を抱えていました。しかし、ここでは形に残せる仕事ができ、子供に誇れる仕事ができます。一生かかってやり続けたい仕事に出会えて幸せです。」



**Adachi Family**  
「自分のおばあちゃんがちょっと状態がよくないと聞いたので、両親や兄と姉の家族みんなで1泊2日の強行で北海道に行ったことですね。祖母はもう自分のことを認識できる状態ではなかったのですが、ちゃんと会うことができ、ひ孫を会わすことができて本当に良かったです。仕事でも感じるのですが、人と人とのつながりというのは大切にしていきたい。それを子供たちにも伝えていきたいですね。」

**Q** 最近のイベントで心に残っていることは？

「北海道」

# HONGO PRESS No.24

Live in harmony with nature

菊川メガソーラー発電所  
担当現場代理人

Interview

安達 健太



有限会社 本郷工業

HP: <http://www.hongou-i.jp>  
Mail: [hongo@pop.biwako.ne.jp](mailto:hongo@pop.biwako.ne.jp)



草津工事管理本部

〒525-0058 滋賀県草津市野路東 6-3-4 プレジオ 3 (1階)  
TEL: 077-566-8200 FAX: 077-566-2234

近江八幡営業所

〒523-0893 滋賀県近江八幡市桜宮町 206-23 プレジオ 5 (5階)  
TEL: 0748-43-2117 FAX: 0748-43-2118



Hongo Industry Co. 再生可能エネルギー事業 / 造成工事 / 解体工事 / 外構工事 / 基礎工事

## 「全国外国人技能実習生日本語弁論大会」参加

トウエンさん  
ナムさん

この度、「全国外国人技能実習生日本語弁論大会(主催:全国ビジネスサポート共同組合連合会)」に初めて参加させていただきました!!今回、初参加するということで社内で予選をおこなった結果、ベトナム実習2期生のレーズィトウエン・3期生のレーヴァムの2名が代表として弁論大会に出場してくれました(^-^)  
発表するテーマは自由(日本での印象的な体験、将来の夢など)、600~1000文字以内を3分間、表現豊かに発表することが決められており、トウエンさん・ナムさんは短い準備期間の中で、仕事の合間を縫って準備や練習を行ってくれました。当日は緊張しながらもとても立派に発表してくれ、客席にいた弊社メンバーも感動しました。惜しくも受賞とはならなかったものの、今後の自信につながる素晴らしい発表でした。



Hongo News Letter Number 24



## 展示会出展情報



『しがぎんエコビジネスマッチングフェア2018(主催:株式会社滋賀銀行)』に、今年も出展させていただきます!!昨年以上に進化した「太陽光追尾式架台システム」をご案内させていただきますので、ぜひお立ち寄りください。



とき 2018年7月11日(水) 10:00~17:00

ところ 琵琶湖ホテル 3階「瑠璃の間」

## 美知メセナ活動報告



5月26日(土)、『美知メセナ』活動実施しました!清掃や草木の手入れを行い、すっきりとキレイになりました(^-^♪  
今後も『美知メセナ』を通じて、より良い街づくりを目指し活動を行っていきます!!

### 『美知メセナ』とは?

滋賀県内地域の企業等が道路の植栽管理や清掃等をしていくボランティア制度

この制度は、「万葉集」で「みち」を表現した【美知】と、フランス語で企業による社会貢献を表す【メセナ】とをあわせて『美知メセナ』と名付けた、各企業が道路愛護活動をしていくボランティア制度になります。